

## 鄭雅英先生をお送りするにあたって

経営学部長 小久保 みどり

鄭雅英先生は、2023年3月末をもって退職されることになりました。鄭先生は、2006年のご着任以来17年間にわたって、経営学部および立命館大学の発展に大きく寄与されました。このご功績に対して深甚の敬意を表しつつ、この『立命館経営学』をご退職記念号として謹呈させていただきます。

鄭先生は、1983年に早稲田大学政経学部政治学科をご卒業され、1996年には法政大学大学院社会学研究科修士課程を修了、2001年には大阪市立大学大学院経済学研究科博士課程を修了され、博士号（経済学）を取得されました。その間に中学校2校、高等学校4校で教鞭をとられ、関西の9大学で非常勤講師を歴任なさいました。

2006年にまず任期制の教員として立命館大学経営学部へご着任され、2011年に経営学部教授になられました。爾来、本学部のみならず全学の朝鮮語教育に邁進されてきました。言語教育センターの朝鮮語部会長や国際平和ミュージアム運営委員、学部の学生主事などをつとめられました。

研究面では、中国朝鮮族の歴史、社会、教育、経済についてのご研究や、済州島出身の在日朝鮮人の生活史、解放後の在日韓国・朝鮮人の学生運動史についてのご研究をすすめて、何冊もの著書や論文におまとめになられ、学会発表も数多くなさっていらっしゃいます。

鄭先生は上記のように教育、研究、行政面で様々なご貢献をされてこられました。特に教育面では、本学の朝鮮語教育の中心となられて、学生の朝鮮語の向上にご尽力いただき、大きな成果を上げられたことを忘れることはできません。また、良識あふれる反骨心をユーモアで柔らかく包んだ暖かいお人柄で、学生と教職員に慕われていらっしゃいました。周りの人間は鄭先生にどれだけ励まされたかわかりません。心より感謝申し上げます。

最後になりましたが、鄭先生におかれましては、いつまでもご健康でご活躍されますよう祈念申し上げますとともに、今後ますますご研究が発展されますよう願ってやみません。

